

2025 年 10 月 31 日



富士車輛株式会社

「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」契約の締結に関するお知らせ

富士車輛株式会社(本社:滋賀県守山市、代表取締役社長:鳥居 周、以下「当社」)は、株式会社滋賀銀行様(本店:滋賀県大津市/取締役頭取:久保田 真也/以下、滋賀銀行)との間で「ポジティブ・インパクト・ファイナンス(以下、PIF)」の契約を2025年10月31日に締結いたしました。



契約セレモニーの様子(左:当社代表取締役社長 鳥居周 右:滋賀銀行常務執行役員 山元磯和様)

PIF とは、金融機関が投融資の際に、その対象企業が環境・社会・経済に及ぼすインパクトを包括的に分析・評価し、特定されたポジティブ・インパクトの拡大と、ネガティブ・インパクトの低減に向けた取り組みを促すことを目的とした融資商品です。SDGs への貢献度合いなど、事業活動におけるポジティブな意図やコミットメントを可視化することで企業価値・競争力を維持・向上させるとともに、環境や社会のサステナビリティ向上につなげます。

当社は、2020年4月にSDGs取組宣言を公表しており、同宣言では、経営ビジョンとリンクした「社会やお客さまと共に成長し、リサイクル分野と高圧容器でSDGsに貢献する」と「社員一人ひとりが切磋琢磨し、自己実現できる職場づくりを目指す」という2つのテーマを掲げて活動しています。

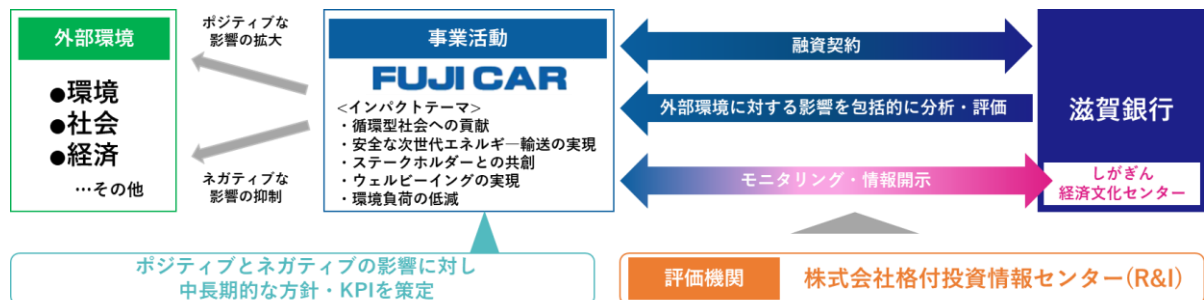
本年10月に当社は創業100周年を迎え、滋賀銀行様とPIF の締結を行い、ポジティブ・インパクトの拡大およびネガティブ・インパクトの低減を目指すインパクトテーマとして「循環型社会への貢献」「安全な次世代エネルギー輸送の実現」「ステークホルダーとの共創」「ウェルビーイングの実現」「環境負荷の低減」を特定し、それぞれにKPI と目標を設定しました。

なお、本件評価については、株式会社格付投資情報センター(R&I)より、国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)が提唱する「ポジティブ・インパクト金融原則」に適合している旨のセカンドオピニオンを取得しています。

⇒[本件のポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書はこちら](#)

⇒[本件のセカンドオピニオンはこちら](#)

ポジティブ・インパクト・ファイナンスのスキーム



本件に関するお問い合わせ先

富士車輛株式会社 経営管理部 総務グループ
滋賀県守山市千代町 13-1

Email : kouhou@fujicar.co.jp

TEL : 077-583-1235 (代表)